

令和4年度 食文化コンテンツ関連の人材育成等委託事業
モデル授業実施後アンケート（児童）
実施校：姫路市立飾磨小学校 6年

調査対象	モデル授業を受講した児童
調査方法	記名式アンケート
調査期間	令和5年1月12日（木）～令和5年1月13日（金）
有効回答者数	35名
回答者数	35名

1. 調査結果のポイント

- (1) 児童は和食を普段から身近に感じている。（設問1・2）
児童の89%（31名）が、和食を身近なものであると回答。また、モデル授業を受ける前の和食に対するイメージは、「健康によい」「栄養バランスが良い」「歴史がある」「彩りや盛り付けが美しい」「季節を感じられる」などのプラスのイメージがある一方で、「古いイメージ」「地味」「価格が高い」などマイナスのイメージも持っている。
- (2) モデル授業を受けた後、和食に対するイメージの変化が見られる。（設問3・4）
モデル授業後、和食のイメージが変わった生徒が全体の86%（30名）となった。アンケート結果では、健康に良い（23名→28名）、栄養バランスが良い（21名→26名）、旬のものが美味しく食べられる（9名→20名）、季節を感じられる（10名→20名）などの項目で変化がみられた。児童が和食の特徴を理解したことにより、地味（4名→0名）、古いイメージ（14名→5名）などマイナスのイメージが改善された。
- (3) 和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを知る児童は、約半数にとどまる。（設問5）
ユネスコ無形文化遺産登録を「知らない」54%（19名）が「知っている」46%（16名）をわずかに上回っている。保護者アンケートの結果においても、「知っている」が半数であり（28名中14名）、平成25年のユネスコ無形文化遺産への登録から10年経過していることから、児童、親世代への情報発信が必要である。
- (4) モデル授業を受けた後、日々の食事で和食を食べたいという児童が増加。（設問7・8）
「栄養バランスがよだけでなく季節を感じられる食べものがある。」「和食の特徴を知ったので実際に食べて深めてみたい。」「健康に良いし、環境にも良いから。」など、和食の特徴や良さを再認識したことにより、児童の和食への関心が高まった。
- (5) 和食文化がSDGsと関係性が深いことを学び、和食への関心が深まった。（設問10）
「和食に対するイメージが変わった（28名）」「SDGsとのつながりを知りたいと思った（14名）」「和食を通じてどんなことができるか考えたいと思った（8名）」など和食が“自然への敬い”や“もったいない”などSDGsと関係性が深いことに気付き、さらに深く知りたいという意欲に繋がっている。

(6) 和食のモデル授業を通じて、和食を家庭で再確認するきっかけになった。(設問15・16)

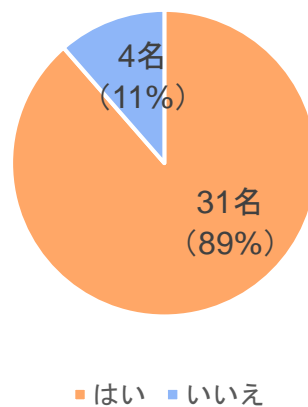
86% (30名) の児童が家族へ和食の授業についての話をした。その中には、「一緒に和食を作った。」「和食の話をしてくれた。」など家族と改めて和食を楽しむ機会や行動の変化につながっている。

(7) 今後児童が取り組みたい行動は、「おせち料理やお雑煮など日本の行事に関わる料理を作ってみたい又は食べてみたい。」が1番多かった。(設問17) 2番目以降は、「住んでいる地域、両親、祖父母の住んでいる地域などの郷土料理を調べたい、食べたい。」や「もっとSDGsと和食の関係についてもっと調べてみたい。」という結果になり、学習意欲にもつながっている。

2. 調査結果

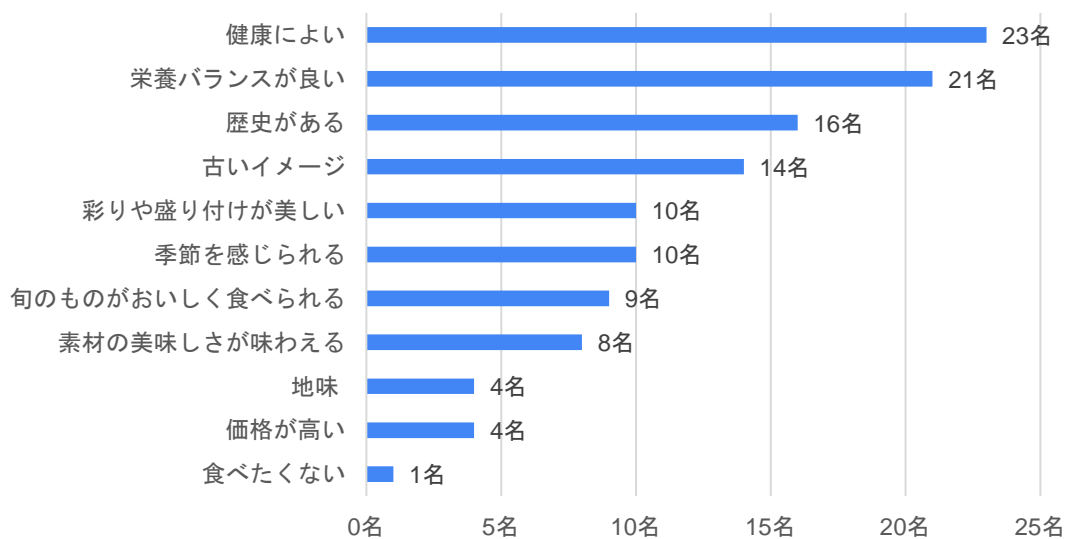
設問1：あなたにとって「和食」は、身近なものですか。(択一)

図1 (単一回答 n=35)



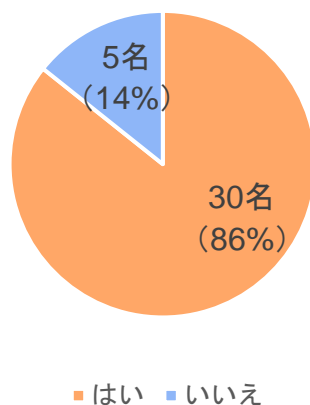
設問2：モデル授業を受ける前の和食のイメージはどんなものでしたか？(複数回答)

図2 (複数回答)



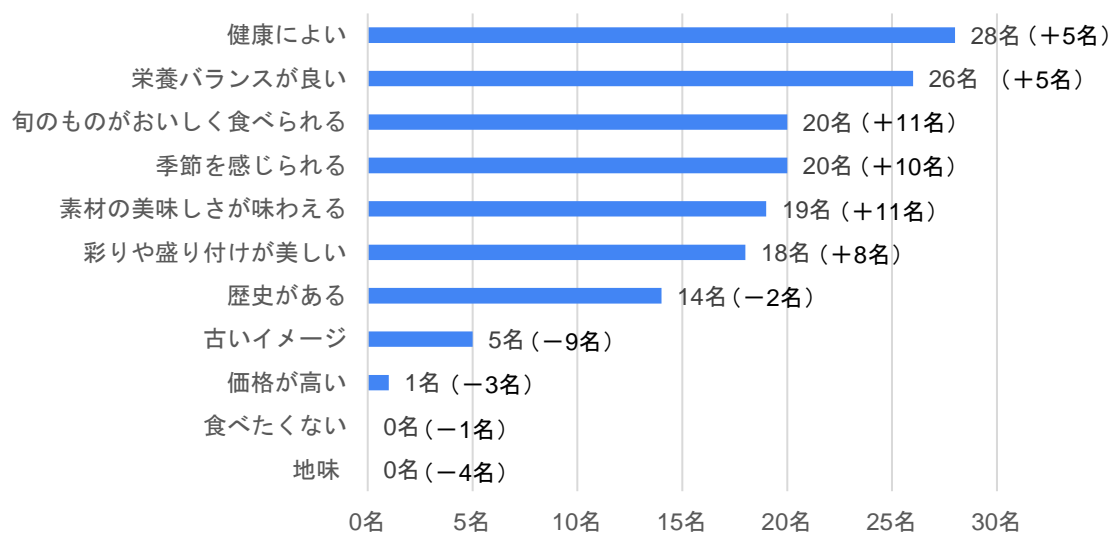
設問 3：モデル授業を受けて和食のイメージは変わりましたか。（択一）

図 3（単一回答） n=35



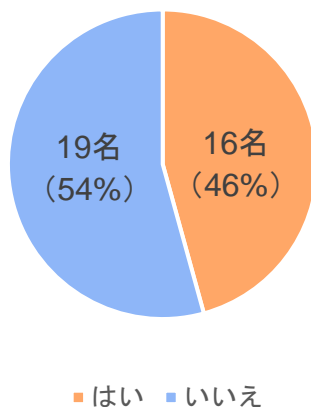
設問 4：設問 3で「はい」と答えた方、「モデル授業を受けた後の和食のイメージはどんなものでしたか。（複数回答） * ()内は、モデル授業を受ける前のイメージからの増減

図 4（複数回答）



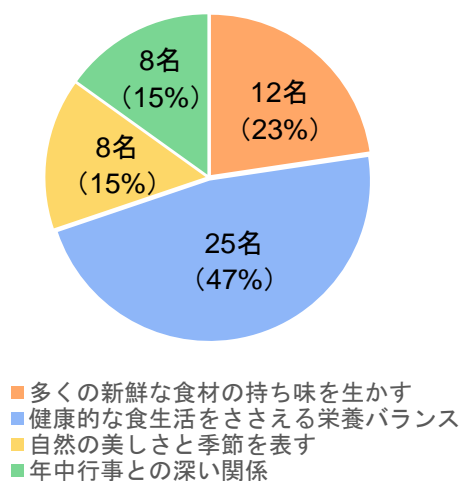
設問5：モデル授業を受ける前から、「和食;日本の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されていることを知っていたり、聞いたことがあったりしましたか。（択一）

図5（単一回答）n=35



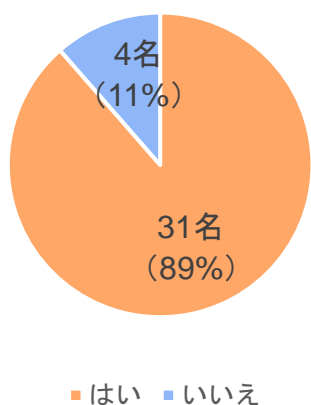
設問6：4つの和食の特徴で学んでみたいものを教えてください。（複数回答）

図6（複数回答）



設問7：日々の食事で和食をもっと食べたいですか？（択一）

図7（単一回答）n=35



設問8：設問7の理由（自由記述）

「はい」の理由

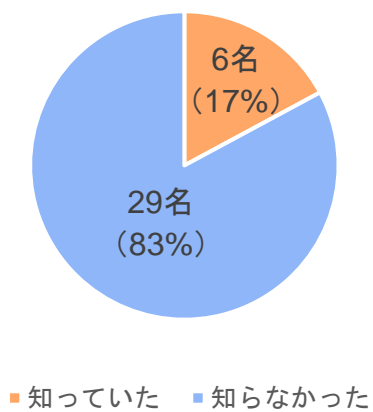
- ・和食は健康に良いし、栄養バランスが良いだけでなく小さい子からお爺ちゃんお婆ちゃんたちからも愛されているからもっと食べて知りたいと思ったから。
- ・バランスの良い食事がとれるし、美味しいから。
- ・改めて学習して、もっと和食の良さを知ってほしいし、もっと食べたいからです。
- ・和食は栄養にいいし、楽しく食べることができるとわかったからです。
- ・健康にいいものが食べれるから。
- ・おいしいから。
- ・美味しく、健康な料理で色々な種類があるから、飽きないと思うから。
- ・和食は栄養バランスがいいだけでなく季節を感じられるような食べ物があるから。洋食などは季節関係なく食べられるものが多いけど和食はその季節にしか食べられないものの方が多く、季節を感じることもできたと思ったから。
- ・肉じゃがなどが美味しいから。
- ・気持ちはもっと食べたいけど麺類が家に多くて食べれない。
- ・和食の勉強をしてから味噌汁をのむととっても美味しく感じてそれまではそんなにとっても美味しい！って思うことがあまりなかったから他の和食も食べて美味しいと思えるようになりたいから。
- ・和食は、健康に良いと知ったから。
- ・モデル授業を受けてから、旬のものがおいしくたべれたりするんだな～と思ったから。
- ・健康に良いし、環境にも良いから。
- ・普通に味が美味しいし栄養にいいから。
- ・健康に生きたいから和食を食べて健康になりたいから。
- ・健康に良いものだから、バランスの良い食事を取りたいから。
- ・美味しそうだから。
- ・和食は健康に良いから。
- ・和食を食べたらSDGsにもなるから。
- ・自分の中では一番美味しいと思っているから。（でも基本的に何でも美味しい）
- ・健康で美味しいから。
- ・お味噌汁や煮物が好きだから。
- ・いつも私は味付けを濃くして食べることが多いので、素材の味を活かして健康的な和食を食べていきたいなと思ったから。
- ・日本独自の和食文化を味わったり、季節を感じられる食べ物があるから。
- ・健康に良いから。
- ・和食を調べてたくさん和食の特徴が分かったので、実際に食べて考えを深めたいから。
- ・健康に良さそうだから。
- ・この勉強をして、色々な事を知ったし、栄養バランスも良いと思うし、美味しいから。
- ・非常に美味しく健康的だから。

「いいえ」の理由

- ・別に和食がそこまでも好きではないから。
- ・野菜が嫌いだから。
- ・あまり好きじゃない。
- ・和食が好きだけど日頃から食べたいわけではないから。

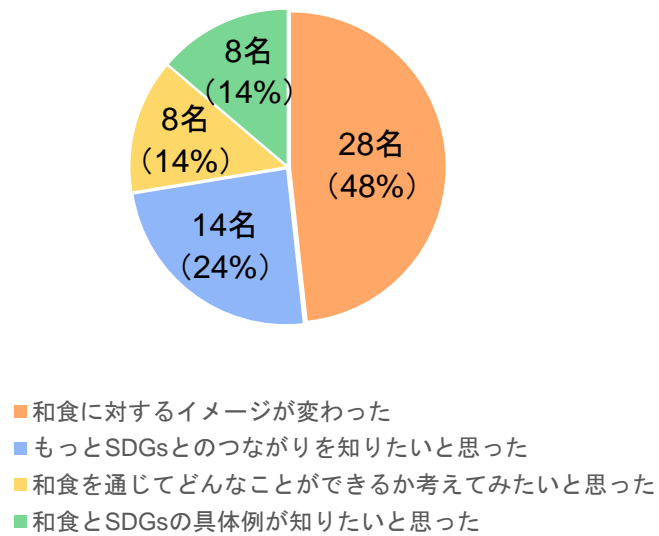
設問9：モデル授業を受ける前、「和食」は、SDG s とつながりがあると知っていましたか？（択一）

図8（単一回答） n=35



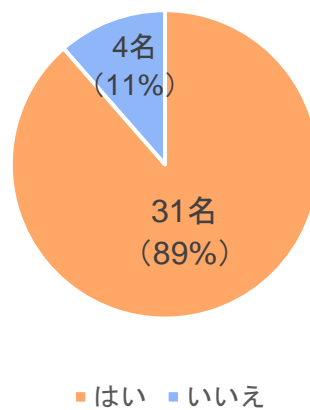
設問10：和食とSDGsにつながりがあることを学んで、どんなことを感じましたか？（複数回答）

図9（複数回答）



設問11：和食の授業を今後も続けて欲しいですか。（択一）

図10（単一回答） n=35



設問12：設問11の理由（自由記述）

「はい」の理由

- ・和食は日本の唯一の料理だし、もっと色々な人に知ってほしいから。
- ・和食は、伝統的なものだし、それについてより知りたいと思ったから。
- ・和食のことをもっと知りたいからです。
- ・色々な人にも食べてもらうよう努力したいからです。
- ・いろいろな人に和食を知ってもらいたいから。
- ・SDGsと結びつくから。
- ・和食を食べるとSDGsにもつながるからもっと色々な人にも和食を食べてほしいから。
- ・もっと世界中に知ってもらっても良いと思うから。
- ・和食のいいところとかSDGsの他にどんなものにつながりがあるのか知ってみたいから。
- ・大事なことは、受け継いでいくことが大事だと思うから。
- ・これからの子達にも、和食の良さをもっと知ってほしいから。
- ・和食をもっと知りたいから。
- ・和食の授業が面白かったから。
- ・続けたほうが健康のことや和食のメリットやデメリットもわかるから。
- ・和食のことをもっと知りたいから。
- ・和食をもっと知って、和食についての知識を増やしたい。
- ・もっと知りたいから。
- ・おもしろかったから。
- ・大事なことは、受け継いでいくことが大切だと思うから。
- ・和食に対するイメージがだいぶ変わると思うし、この学習が楽しかった。
- ・勉強になったから。
- ・自分が知らない和食があるかもしれないから。
- ・食材のことをもっと知ってほしいから。
- ・自分が知らないSDGsと和食の繋がりを知ることができるから。
- ・新しいことをたくさん知れて面白いし、総合学習とかにも繋がられていいと思うから。
- ・和食にはSDGsとどのような関わりがあるのか他学年も知ったらいいかなと思ったから。
- ・SDGsに関わっていることを多くの人に知ってほしいから。
- ・今回このモデル授業をやって、身近なものがSDGsに関わっていると知って考えが広がったから。
- ・SDGsについて知れるから！
- ・なんで和食とSDGsが繋がっているかが分かっていいと思ったから。
- ・楽しかったから。

「いいえ」の理由

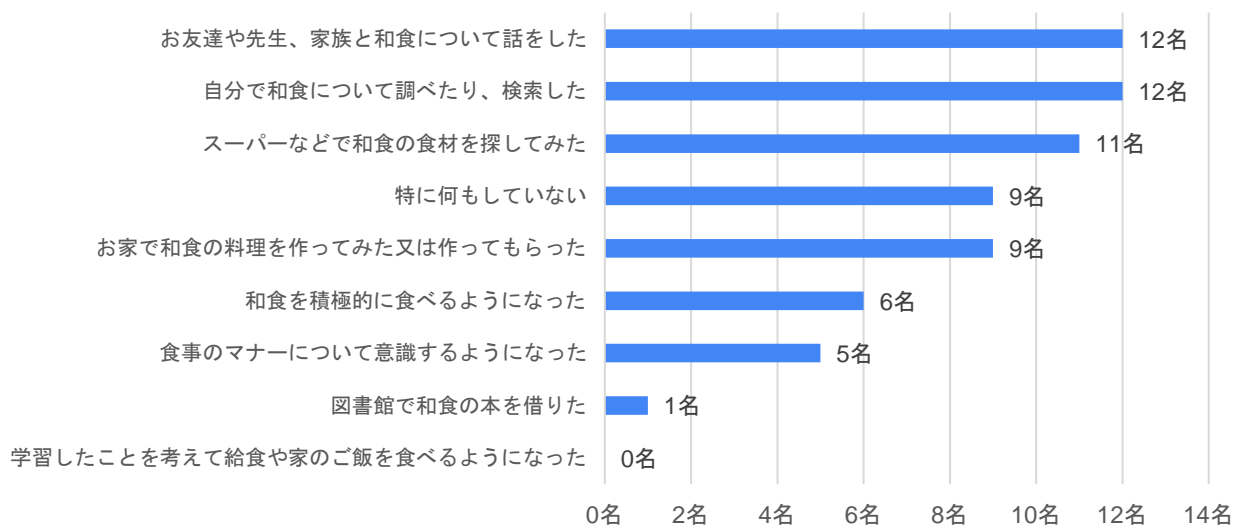
- ・和食は、種類が多すぎて覚えるのが大変だと思うから。
- ・いいえと答えましたがどちらでもないです。なぜなら、たまに学ぶぐらいが良いけど今後ともなっていくとちょっと…。
- ・面白くなかったから。
- ・僕達飾磨小学校だからこそできた事だから。

設問13：今回の和食のモデル授業で印象に残っていることは何ですか？（自由記載）

- ・和食関係の道具を作ったこと。
- ・和食のスライドです。地産地消などがざられたりするので、調べたりするのがしんどかったりして難しかったです。なので印象に残ってます。
- ・和食はSDGsとの関係が深いということ、和食を食べると季節を感じることができるとわかった。
- ・やっぱり、SDGsが和食に関係あることです。
- ・地元の郷土料理
- ・顔出しパネルを作ってイオンモール姫路リバーシティに飾ってあったこと。
- ・和食は、保存がきく食品が多い。
- ・SDGsとの関わりが深いということが心に残っています。
- ・みんなのスライド紹介
- ・和食とSDGsと深く関わっているということが印象に残った。
- ・和食の並べ方
- ・和食はSDGsに関係があること。
- ・みんなと協力してCMを作ったりしたこと。
- ・SDGsと繋がっていること。
- ・友達と肉じゃがのレシピを作った。
- ・顔出しパネルを作ったこと。
- ・和食の宣伝
- ・和食がSDGsと繋がっていること。
- ・SDGsの話
- ・和食とSDGsの関係として食品ロスなどだけじゃなく、地球温暖化などにも関係するということ。
- ・CMを作ってイオンモール姫路リバーシティで展示されたこと。
- ・想像以上にSGDSのいろいろな目標と和食が繋がっていること。まさか12番や7番が和食に繋がっているとは思わなかったからびっくりした。
- ・顔パネルを作ったことです。和食を伝えるために、顔パネルの絵を味噌汁や鮭にして和食を伝えることが出来たから。
- ・SDGsに関わりがあったこと。
- ・自分で調べてスライドにまとめる時に特に興味をもって印象に残っているのは、一汁三菜です。
- ・ポップを作ったこと、和食のスライド。
- ・「あ、今晚和食にしよう！」キャンペーン

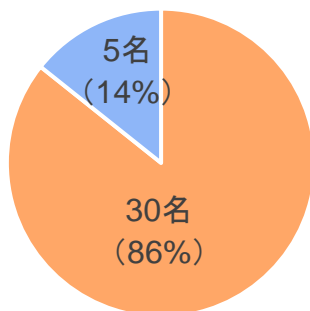
設問14：和食のモデル授業を受けた後にしたことはありますか？（複数回答）

図11（複数回答）



設問15：今回の和食のモデル授業について、家族と話をしましたか？（択一）

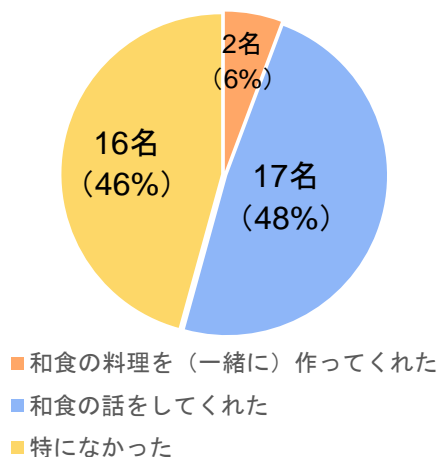
図12（単一回答） n=35



■ はい ■ いいえ

設問16：設問15で「はい」と答えた人、家族の反応はどうでしたか？（複数回答）

図13(複数回答)



設問17：今回のモデル授業を受けて、これから取り組んでみたいことはありますか？（複数回答）

図 14 (複数回答)

